

# いきいき安心プランⅦ（令和3年3月）策定後の状況変化について

## 1. 社会情勢の変化

- 新型コロナウイルス感染症や大規模災害⇒感染症や災害への対応力強化
- 外出制限等に伴う諸問題の出現⇒高齢者の社会参加の機会が制限され、健康への影響が懸念
- 新しい生活様式に対応した取組⇒対面型の活動からオンラインへ

## 2. 松戸市の施策の変化

### 高齢者介護施設の新型コロナウイルス感染症対策

- 感染症の専門家によるアクションチェックリスト、オンライン講習会、施設の実地指導など
- 情報共有用タブレットの導入、感染対策動画、広報誌で情報提供
- 介護施設等集団感染拡大（クラスター化）防止対策緊急補助金
- 換気対策（専門家と施設間リスクコミュニケーション、Co<sub>2</sub>測定器購入助成、空気清浄機を面会場所で活用、感染症アドバイザーの活用）

### 高齢者の地域活動・社会参加の促進

- グリーンスローモビリティ（低速の電気自動車を利用した地域による移動サービス）など地域コミュニケーションツールの拡充

### 高齢者のICT利活用の推進

- オンライン通いの場（サロン）
- グリーンスローモビリティでのLINEアプリの活用 など

### 高齢者の自立の促進

- 軽度者向けの総合事業の見直しを中心に、維持・改善ができる支援を行う